

ビーだまくんの ぼうけん

ビーだまくんが さかの うえの おうちから
そとに あそびに いきました。

さかを ころがって いきました。

そのまま、まっすぐ いきました。

こんな さかみちも だいじょうぶ。

ちゃんと うえまで のぼれました。

でも この さかみちは のぼれません。

「どうしよう」、そう おもっていると
ともだちの かぶとむしくんが やってきました。
そして、「それなら さかの うえまで おして
あげるよ。」と いって うえまで おして
いって くれました。

「ありがとう。ここまで くれれば
だいじょうぶ。」、びーだまくんは おれいを
いいました。

そして さかみちを ころがって いきました。

すると、「あれれ」、あなに おっこちて
しまった ようです。

でも その あなの さきは、ぐるり ぐるりと
つついて います。そして、「あれれ」、べつの
あなから、そとに できることが できました。

そして、ころがっていくと また あなが
あります。「あれ、また あなが ある。でも
さっき だいじょうぶだったから こんども
だいじょうぶだろう。」、そう おもって あなに
おちました。

でも こんどの あなは あいにく
いきどまりでした。

「どうしよう」、そう おもって いると、
なにかが おっこちたのに びっくりして、
もぐらくんが あなの したから あたまを
だしました。

すると、それに おされて ビーだまくんは
じゃんぷして あなの そとに できることが
できました。

そして、もぐらくんと ともだちに なることが
できました。

おしまい。
